

令和2年11月吉日

第131号 文京稲門会 会員の皆様へ

早稲田大学および早稲田大学校友会からの稲門会活動の自粛要請は年内（2020年12月末まで）に延長され、文京稲門会の活動も寂しいものになっていましたが、年度内（来年1月～3月）の方針について、「校友会活動については年明けの1月から、これまでの中止・延期要請を段階的に解除（感染対策を十分に講じた上での活動再開）していくことといたします。」と示されました。関連記事（1項・校友会方針、4項・箱根駅伝、5項・新年会）

また、文京稲門会も少人数でのお散歩会など、少しずつ動き始めています。皆様の生活は如何でしょうか。

記

1 校友会活動について（来年1月～3月）の方針

10月13日（火）に校友会から届いた文書です。

詳しくは<<http://www.wasedaalumni.jp/news/201013.html>>を参照してください。

校友会支部・稲門会 各位

早稲田大学校友の皆様

平素より校友会活動に格別のご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

早稲田大学校友会では、新型コロナ禍の状況を注視しつつ、年明けの活動の再開時期についても検討してまいりました。大学においても9月下旬から秋学期が開始され、対面授業の導入や開門時間の延長、博物館関係等の各種施設の再開など緩和が進んだこと等を踏まえ、校友会活動については年明けの1月から、これまでの中止・延期要請を段階的に解除（感染対策を十分に講じた上での活動再開）していくことといたします。

以下に校友会会長（総長）・代表幹事（理事）の連名で、年度内（来年1月～3月）の方針を掲載いたしましたので、必ずご確認ください。

<http://www.wasedaalumni.jp/news/201013.html>

なお、今後の感染状況の変化等によっては、上記方針を変更させていただく可能性もありますことをあらかじめご承知おきください。

新型コロナウイルスの感染自体が大きく収束する見込みが立っていないことから、段

階的な再開となりますが、引き続き、ご理解とご協力のほど、宜しくお願い申し上げます。

以上

2 10月16日（金） お散歩会

10月16日金曜日、本庄早稲田の杜ミュージアムに見学に行きました。前日の15日に開館した早稲田大学5つめの博物館です。広大なキャンパスの敷地の中に、いくつもの古墳があり、そこからの出土品に加えて、早稲田大学所蔵のエジプトからの出土品や、オセアニアの文物が展示されています。

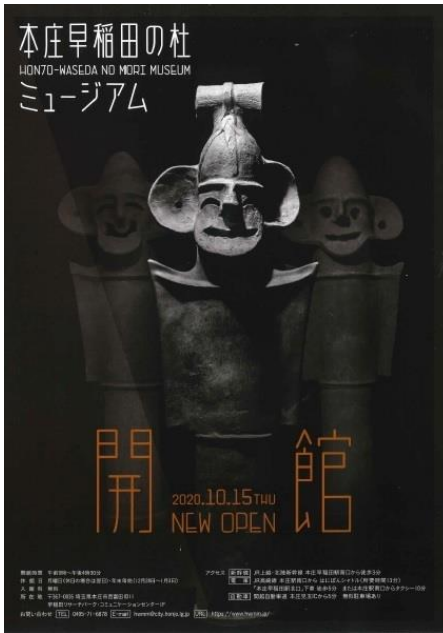
本庄市の職員と、キュレーター・早稲田大学の井上裕一氏の出迎えを受け、懇切丁寧で、しかも熱い説明に、聞いている方の胸も熱くなりました。埴輪を始め、出土品の種類も多く、展示のひとつひとつに、発掘者と鑑定者の情熱が感じられ、中には日本で唯一という珍しいものもあります。綿貫古墳や、さきたま古墳を予め見ていましたが、この博物館の展示と、説明によって、気の遠くなるような時間の流れを実感として体験することができ、感激して帰途に就きました。

キャンパスの中では大鷹が生息し、3羽が孵ったのが確認されているそうです。出かける前にちょっと見くびっていたところがあり、博物館をざっと見て、古墳を含む大鷹の地を散策して帰ろうと思っていたのですが、博物館だけで時間を使い切り、散策はまたの機会にしようと、後ろ髪を引かれながら帰りました。

新幹線の本庄早稲田駅からは徒歩3分ですが、JR本庄駅からは「はにぽん」というシャトルバスが出ています。池袋駅から湘南新宿ラインに乗ると、乗り換えなしの90分。帰りは80分です。

是非、4～5名で誘い合ってお出かけください。本庄市はまだコロナに感染した人がひとりも出ていないそうですから、お気遣いの上、お楽しみいただきたいと思います。

（三石由起子）



埴輪

石製玉類

3. 東京六大学野球の秋季シーズン

東京六大学野球の秋季シーズンは、非常に良い流れで早稲田大学が活躍しています。春季は8月まで延期になりましたが、3,000人までの上限定員が早慶戦だけは満席でした。今季は早慶戦が優勝決定戦となりましたが、12,000人までの入場が許可されました。

日程は、11月7日(土)・8日(日)の2試合のみ。チケットの残りも少なくなっているようですので、観戦希望の方は、神宮球場に電話で確認の上、当日券をお求め下さい。

球場に足を運ぶのにためらいがある方は、パソコンで「BIG6」と検索すると、ライブ配信で全試合を見ることができます。

球場や家庭からご声援ください。

4. 箱根駅伝の応援自粛要請

冒頭の“年度内(来年1月~3月)の方針”の中に、「年明け1月2日・3日に予定されています「第97回東京箱根間往復大学駅伝競走」については、関東学生陸上競技連盟から沿道や競技会場での応援自粛要請が出されています。

早稲田の選手たちを熱く応援いただきつつも、くれぐれも要請に反することが無いよう、校友の皆様のご理解とご協力を切にお願い申し上げます。」とあります。

沿道に出ず、テレビ等でご声援ください。

5. 来年1月31日「新年会」(調整中)

冒頭の“年度内(来年1月～3月)の方針”の中に、「校友会活動については年明けの1月から、これまでの中止・延期要請を段階的に解除(感染対策を十分に講じた上での活動再開)していくことといたします。各支部・稲門会において、来年1月～3月に対面活動を行う場合には、国や各自治体からの指針をきちんと遵守し、充分にご注意いただきながらの実施をお願いいたします。」とあります。

そこで、文京稲門会の新年会を、感染対策を十分に講じることを条件に、開催出来ないかどうか検討しております。どのような形態になるか、現時点では確定はできませんが

日程：2021年1月31日(日)

場所：東京ドームホテル

で調整中です。結果的に中止となる可能性も否定出来ませんが、確定次第、会報にてご連絡いたします。

なお、“年度内(来年1月～3月)の方針”の中に、「大学関係者については大変申し訳ございませんが、今年度末(3月末)までの対面による支部・稲門会行事へは欠席とさせていただきます。

※ 上記②の大学関係者には学生も含んだ形でお考えいただき、3月末までの対面による支部・稲門会行事への学生の参加については慎重を期して欠席とさせていただきます。」とあり、毎年呼んでいる学生を、今回は呼べないことが明確になりました。

文京稲門会 役員一同

会長	筆谷 敏正(S61 文学)
副会長	清原 保(S48 理工)
	三石 由起子(S56 文学)
	田上 睦美(H03 法学)
	高橋 恵子(H08 社会学)
	大谷 龍生(H18 商学)
幹事長	谷口 和彦(H03 文学)
副幹事長	依田 秀之(H06 人科)
	廣野 正治(H12 政経)
幹事	河合 早苗(S50 政経)
	沼野 藤仁(H03 理工)

(文京稲門会ホームページ：<http://bunkyo-toumon.info/>)

以上